

TTC 定例山行実施記録

2024年12月16日 K.S 作成

1.山行名	2024年度忘年山行—桜山(591m) [群馬県]														
2.実施日	2024年12月7日(土) 日帰り レンタカー利用														
3.天候/参加人員	天候:晴れ レベル:★☆☆ 参加者:19名(男性6名/女性13名)														
4.パーティスタッフ	省略														
5.参加メンバ	省略														
6.費用 3,900円/人	マイクロバスレンタル料:¥32,670、ドライバー謝礼:¥20,000、レンタカー賃貸管理費:¥3,000 燃料代: @ ¥149×300km/5km = ¥8,940、駐車場代: ¥1,500 高速道路代:(圏央厚木~本庄児玉IC 往復): ¥3,940×2 = ¥7,880、 交通費合計≒ ¥74,000 予備費: ¥100 合計¥74,100 ÷19人 = ¥3,900														
7.歩行/行動時間	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>歩行時間</th> <th>休憩時間</th> <th>行動時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画</td> <td>5:00</td> <td>1:10</td> <td>6:10</td> </tr> <tr> <td>実行</td> <td>4:10</td> <td>1:00</td> <td>5:10</td> </tr> </tbody> </table>				歩行時間	休憩時間	行動時間	計画	5:00	1:10	6:10	実行	4:10	1:00	5:10
	歩行時間	休憩時間	行動時間												
計画	5:00	1:10	6:10												
実行	4:10	1:00	5:10												

8.実行コースタイム記録

中町4丁目 = 嵐山PA = 本庄児玉IC = 弁天山・桜山ハイキングコース入口駐車場 —— 展望台・弁財天
6:45 8:05/8:15 8:40 9:00/9:10 9:45/9:55

—— 鬼のおどり場 —— 山の神分岐点 —— 桜山第一駐車場 —— 展望台(昼食) —— 桜山山頂 ——
10:20/10:30 11:00 11:45/12:25 12:40

—— 金丸 —— 三波川二区コミュニティセンター = 本庄・児玉IC = 高坂PA = 圏央厚木IC = 本厚木
14:00 14:20/14:30 14:50 15:30/16:00 17:20 17:30

9.コースの概要、特記事項、反省事項等

- 今年の忘年山行は群馬県藤岡市の桜山公園に、11~12月に咲き誇る冬桜を愛でにかけた。全国でも珍しいこの冬桜は日露戦争の戦勝を祈念して村の住民が協力して1000本植栽したのが始まりで、今では7000本に。
- 591メートルの山頂までは公園周辺の鬼石、八塩、三波川などから5つのハイキングコース(1.5~3.5時間)が整備されている。今回は八塩・桜山ルートに登りに、久々沢ルートを下りに選んだ。この時期は四季を通じていちばんの見どころと聞いていたが、他のハイカーに行き合うことがほとんどなく、ちょっと寂しい。樹林帯を軽快に進み、桜山頂付近に近づくと、整備された大駐車場には大型バスやマイカーでほぼ満車状態。出店や整備された日本庭園には多くの訪問者で賑わう。
- 紅葉と小さく控えめな桜のコントラストを写真に納め、H・Mさんの手料理の差し入れを皆で堪能し、展望台から360度のパノラマビューをしばし楽しんだ。その後山頂を踏み上州の山並みを愛で、久々沢ルートから三波川を目指して順調に下山。予定時間より1時間も早くバスに到着した。帰りのバスの中では忘年山行恒例のゲーム大会を行った。ゲーム担当のH・Mさんが進めるジャンケンゲームで盛り上がり、景品担当のO・Mさんが用意してくれたプレゼントに歓声上がる。
- 忘年会に間に合うように本厚木に帰ってこれるか気を揉んだが、週末の高速道路の渋滞もなく、往路・復路ともスムーズに移動できた。ドライバーの過重労働軽減のため、大手の運送業者は週末はトラックを走らせないことにしたそうで、どおりで配送トラックがほとんど見られず、スイスイ走り、心配は徒労に終わった。山歩きも問題なくサクサク終えたため、結局忘年会開始の1時間前に本厚木に到着。皆、三々五々散って時間を潰して会場に集合。忘年会幹事のS・Tさんの乾杯の音頭で宴会がキックオフ、和やかで笑に包まれた時間を共有した。忘年会が控える山行の行動時間、移動時間を読むのは難しいと痛感した。例年宿泊で忘年山行を行っていたが、今年は日帰りとしたところ、忘年会にだけ都合をつけて参加してくれた会員が6名もいて、より多くのメンバーの参加が可能となった。